

## 指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)結果(平成19年度事業分)

施設名		梨の実寮				
指定管理者		(福)山梨県手をつなぐ親の会				
指定期間		平成18年4月1日～平成28年3月31日				
施設の使命・役割(運営目標)		18歳以上の知的障害者に必要な指導及び訓練を行い、自立した日常生活や社会参加を図ること。その指標として、入所者は障害の程度異なることから、「入所者別の個別支援計画」の達成度を設定した。				
指定管理者が行う業務		<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の維持管理業務</li> <li>利用者に対するサービス業務</li> <li>その他知事が必要と認める業務</li> </ul>				
維持管理業務の評価		指定管理者の自己評価		施設所管課の評価・指導内容		
		施設は老朽化しているが、事業計画書に基づき適正に維持管理した。		維持管理業務については、適正に管理されていた。 引き続き適正な維持管理をお願いしたい。		
運営業務の評価		指定管理者の自己評価		施設所管課の評価・指導内容		
		利用者のニーズを把握し、それに対応したサービスを提供した。		全般的に利用者に対する支援等の運営業務を適正に実施されていた。 引き続き利用者に対する適正な支援をお願いしたい。		
自主事業の評価		指定管理者の自己評価		施設所管課の評価・指導内容		
		該当なし		該当なし		
利用者満足度調査	調査結果	満足度		利用者の声		
	評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設・設備 満足</li> <li>行事等 満足</li> <li>食事 満足</li> <li>入浴 満足</li> <li>健康管理 満足</li> <li>利用者ケア 満足</li> <li>金銭管理 満足</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>風呂を増設したことにより快適な入浴ができた。</li> <li>職員が適切な支援をしてくれた。</li> </ul>		
利用者数		H18年度実績(人)		H19年度計画(人)		
		入所51.8人、通所15人		入所50人、通所15人		
評価		指定管理者の自己評価		施設所管課の評価・指導内容		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>浴室が2カ所になり利用者へのサービス向上を図ることができた。</li> <li>他の分野についても利用者の満足が得られているとの評価だったので引き続き利用者ニーズに基づく支援を実施したい。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての項目で高い満足度が得られており、適正に運営されていた。</li> <li>昨年度、不満足となっていた入浴について、風呂を増設したことにより利用者の満足が得られたことは、利用者のサービス向上に繋がった。</li> <li>引き続きサービスの更なる向上に努めてほしい。</li> </ul>		
利用実績		H19年度実績(人)		H20年度目標(人)		
		入所51.8人、通所15人		入所50人、通所15人		
収入		指定管理者の自己評価		施設所管課の評価・指導内容		
		利用者の定員枠を超えた措置により大幅な減収が避けられた。		<ul style="list-style-type: none"> <li>入所については、定員に見合う利用者を確保できていたことから、適正に運営されていた。</li> <li>引き続き定員を満たす利用者の確保に努力してほしい。</li> </ul>		
支出の状況		H19年度計画額(円)		H20年度計画額(円)		
		H19年度実績額(円)		差額(計画額-実績額)(円)		
収入		利用料金収入	176,500,000	180,980,579	-4,480,579	179,550,000
		指定管理料				
支出		その他収入	4,690,000	5,579,233	-889,233	3,080,000
		計	181,190,000	186,559,812	-5,369,812	182,630,000
支出		180,590,000	173,704,267	6,885,733	181,630,000	
差し引き(収入-支出)		600,000	12,855,545		1,000,000	
評価		指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		
		単年度の収支が黒字となったが、支出を大幅に節減した結果である。		<ul style="list-style-type: none"> <li>収入面では計画に比べ施設報酬が伸びたことや、支出面では、コストを削減したことから、計画に比べ効率的な管理が行われており、適正に運営されていた。</li> <li>引き続き同様の運営ができるよう努力してほしい。</li> </ul>		
施設の運営目標の達成状況		個別支援計画について、定期的に検証し、利用者一人ひとりの支援に反映されていたことから、運営目標が達成された。				
総合的な評価及び改善事項		<ul style="list-style-type: none"> <li>維持管理業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の老朽化に伴う設備等の不具合について、その都度改善するなど適正に維持管理がされていた。</li> </ul> </li> <li>運営業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者満足度調査から職員が利用者ニーズに応じたサービスを適正に提供していることが確認できた。</li> </ul> </li> </ul>				